

講演後の生徒の感想

- 裁判所のことはあまり知りませんでしたが、わかりやすい話のおかげでいろんな知識を得られました。初めて知ったことがたくさんありました。
- 裁判所で働く人の話は聞く機会があまりないので、貴重な体験でした。
- 講演を聞いて家事事件や少年事件などいろいろな事件があることを知りました。話をすることが苦手な人と話す方法や心の開き方など知れてよかったです。
- アドバイザーの方自身の体験を交えて話してくれたため興味を持って聞くことができました。言語聴覚士になるためには生物学が必要なことに驚きました。
- 夢を叶えるためにはまず自分を知ることややる気や知識が必要と言っていました。自分のいろいろなところを知って、やりたい仕事に就けるようにして人生を楽しんでいきたいです。
- 言語聴覚士は聞いたことがない仕事だったのでわくわくしてました。僕もこれからがんばろうと思いました。
- アドバイザーの方のご家族が言語聴覚士の方々に支えられて話せるようになったと言っていたので、このお仕事は人の心を動かしていくお仕事なんだと知りました。
- 今自分が食べる、話す、聞くことが出来ていることに感謝して人生をもっと楽しんでいきたいと思いました。アドバイザーの方のように自分に合った職業を見つけていきたいです。
- 言語聴覚士は食べる、聞く、話すことを助けてあげる仕事だとわかり、実際に体験しながらだったのでわかりやすく覚えやすかったです。またこういう機会が欲しいです。
- 話し方がわかりやすく将来に役立つことを聞いてよかったです。右半身が麻痺している人が使っている食器や使いやすいお箸を実際に持つ体験が出来て楽しかったです。病気や障がいを持っている人を助けている作業療法士はすごい仕事だと思いました。
- 作業療法士という仕事を全然知りませんでしたが、アドバイスをしたりサポートすることだとわかりました。自分も身近な人を支えられるように今日聞いたことを活かし“出来ないことは出来るように”“出来ることはもっと出来るように”という言葉をおぼえてがんばります。
- 自分よりもかなり年上の方の気持ちを考えるのはすごいと思いました。年代が違うと話すことや考え方が違うので相手に合わせるのが難しそうだしサポートもするので、やはりすごいと思いました。
- “出来ないことは出来るように、出来ることはもっと出来るように”が一番印象に残りました。僕も野球で出来ないことは出来るように、出来ることはもっと出来るようになりたいです。
- アドバイザーの方が文化や宗教、国籍が違ってても勇気を持って話せるようになったことが中学時代から変わったことだと言っていました。私は今生徒会活動をしています。人前で話すことが多いのですがまだ少し声が小さくなります。アドバイザーの方のようにはっきりと大きな声で話せるようにがんばります。
- 日本はとていい国だなと思いました。他の国で苦しんでいる人には少しでも幸せになってほしいなと思いました。募金やボランティアなどに参加していきたいです。
- 国際NGOはあまり聞いたことがありませんでした。講演を聞いて様々なことに衝撃を受けました。国際NGOに興味をわきました。いろいろな国について調べてみたいと思いました。
- 聞いたことのない国や言葉があつてとても勉強になりました。家で当たり前に出たり当たり前前に国籍があるけど、この当たり前がない人たちがいることを知りました。
- 介護福祉士について何もわからなかったけど話を聞いて3大介護を知ることができました。介護に関係なく“ありがとう”“ごめんなさい”が大切だと教えてくれたので、これからもっと言っていきたいと思いました。
- 講演を聞く前は介護福祉士がどのような職業か全く知らず大変そうだなと思っていましたが、大変なだけではなく、うれしいことや楽しいこともあると知り興味がわきました。介護職では人とのコミュニケーションが大切なんだなと思いました。
- 始めにアイスブレイクという遊びでお互いの緊張をなくしたので、すごく頭に内容が入ったし、自分の経験も話してくれたのでわかりやすかったです。介護福祉士についてもっと知りたいことが増えたとし、学ぶことができました。